

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年 3 月 24 日				
事業所名：ロザリオ発達支援センター ふたば保育園 (放課後等デイサービス)						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	2	○放デイの時間は部屋を分けて過ごせます。 ○利用児童の特性によって狭い+部屋を分けている ○利用者が多い時、スペースが狭くなるため、保育室も使用している	○長期利用になると、児発で日中支援になるため車イスと動ける子の安全な場所がせまいと感じます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	4	○学校の長期休業中に厳しい時がある ○基準以上の職員を配置している ○看護師が必要。現在は他施設の協力のもと行っている	○送迎で人がいない時があるため、送迎人員を検討しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9		○段差がなく車イスでも利用できるバリアフリーな施設です ○スロープや児童ドア、カーポートと改善を行っています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	2	車椅子利用児と歩ける児童と一緒に過ごしやすい環境を進めている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9			
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9		○業務改善については常に会議内で話われています ○月に1回、スタッフ会議にて話し合っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		○意見をもとにスタッフと話し合い、改善に努めています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		○支援員会議にて話し合っている。 ○少しずつ努力してくれているように思います。	○業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9		○2019、2022年に行っています。結果を職員全員に伝え、改善につなげています	○今後、第三者評価を再度受審するように体制を整えたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	○コロナ禍期間が終わってから徐々に増えている ○TEACHHプログラムにて研修を行っています	○施設内・施設外の研修に参加できるように努めます
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		○年1回アセスメント・ニーズを伺い、支援計画に反省しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		○モニタリングなどで話あっている	

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		○会議などで実施している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1	○5領域を含め支援内容を設定している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	○常勤のみが行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9		○会議にて話合っている。季節に合わせたプログラムを取り入れている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9		○必要に応じて関係者会議に参加	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9		○毎朝ミーティングを行っている ○業務前にミーティングを行い、その中で昨日のことをしっかり引き継いでいます ○朝の申し送りにて行っています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	○必要に応じて実施 ○終了後はできないが、翌日の朝のミーティングで情報共有をしています ○その日に情報が全員に伝えられなかった時には、次の日の朝の申し送りで必ず職員全員に伝えている ○多機能型のため、朝の申し送りにて振り返りを行っています ○常に情報を発信し共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9		○その日の記録は、その日に行うようにしています。必要に応じて、朝の申し送りや会議などで改善につなげています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		○月に1回モニタリング会議を行い、必要に応じてプランの見直しを行います ○6か月に1回見直しを行っている。また必要に応じて見直しをしている	
関係機関や	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	3		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9		○絵カードなどを取り入れ本人の意思を確認しながら進めている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9		○必要に応じて関係者会議に参加	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9		○児童発達支援センターとして関係機関と連携実施している	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9		○年1回、学校との話し合いに参加（八日市場）送迎時の対応として保護者や学校と連携をはかっている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9		○相談員・ケアマネージャーと情報を共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9		○必要があれば行います ○必要に応じて情報を提供している	

保護者との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9		○旭市こども発達支援センターと連携をはかっている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	○ぜひやりたいです ○コロナが落ち着いたら検討したいと思います ○今後検討していきたいと思います	○感染防止に努め令和7年度は検討していきます。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	7	2	○旭市と匠瑳市の自立支援協議会に参加しています ○相談スタッフが参加しています	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		○お迎えの時に状況をしっかり伝えていきます ○お迎え時に情報共有してます	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	2	○状況によって公認心理士が対応しています	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		○契約時に時間をかけてすべて説明しています ○契約時に説明をしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9		○必要に応じ専門スタッフに助言や支援につなげてます	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	4	○行事等で保護者同士典型をはかっている ○必要に応じて説明などを実施	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		○苦情があった場合、情報をすみやかに確認し、報告します。保護者と話し合い、改善に努めます	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9		○月はじめに活動や行事予定を配布しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		○個人情報に気をつけています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		○絵カードを使用しています ○子供や保護者に理解していただけるように工夫して伝えています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	3	○法人全体の行事はある ○コロナの関係で今はないです ○年1回防災訓練を実施。ロザリオフェスティバル開催予定	
非常時	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9		○マニュアルは回覧・掲示してます。感染所などは手紙を配布しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9		○アセスメントや、薬手帳のコピーを頂きこどもの体調を把握するように努めている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		○契約時、アレルギーの確認を行っている。アレルギー検査結果をコピーさせていただき支援しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1		

等 の 対 応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		○全体会議で1か月の事故報告を伝え対応について最確認しています ○全体会議や書類回覧にて職員全体で情報共有	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		○虐待防止委員会を実施。研修動画を視聴している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9		○身体拘束について、個別計画書に記載してあります（保護者も確認済みです）	